

令和7年度 事業報告書

令和7年4月1日から 令和8年3月31日まで

特定非営利活動法人 自然環境復元協会

1 事業の成果

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 環境教育及び環境人材の育成に係る活動

1) 資格認定講習

- ・開催回数 1回（オンライン開催）
- ・実施級 初級・中級・上級
- ・実施期間 2026年1月10日（土）～1月31日（土）
- ・受講者数 82名（内訳等以下）。

◎受講者の多様性

- ・多様な分野からの受講を促進するための制度改定5年目となり、非環境分野を含む約20分野・24都道府県の受講者が受講した（内訳等以下）。
- ・女性の割合が男性を上回り、本講習開始（2003年度）以来で最大の割合となった（内訳等以下）。
- ・若手の受講促進を目的とした受講条件の再改定（年齢制限なし、どなたでも初級受講可）を行った。
- ・受講者の年代についても、10～40代の受講者が約3/4を占めた（内訳等以下）。

◎受講者の内訳

- ・受講者数・合格者数・認定者数（単位：人）

級	受講者数	合格者数（合格割合）	認定者数
初級	59	52（88%）	50
中級	19	12（63%）	12
上級	4	4（100%）	4
合計	82	68（83%）	66

- ・受講者数（認定者数）推移（直近5年）（単位：人）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
初級	42（38）	69（57）	69（55）	52（42）	59（50）
中級	25（25）	42（39）	28（21）	17（17）	19（12）
上級	5（5）	5（5）	0（0）	2（2）	4（4）
合計	72（67）	116（101）	97（76）	71（61）	82（66）

- ・分野

約20分野（人数・%）

サービス業/非環境系（17人・21%）、製造業（12人・15%）、学生（7人・9%）、市民団体（6人・7%）、観光業（5人・6%）、行政（5人・6%）、教育関係（5人・6%）

経営コンサルタント（4人・5%）、建設業（4人・5%）、団体関係（3人・4%）
造園業（3人・4%）、金融業（3人・4%）、主婦・主夫（1人・1%）、
その他（商社、農業、卸・小売業など）

・地域

計 24 都道府県（人数）

北海道（3）、茨城県（2）、埼玉県（2）、東京都（23）、神奈川県（9）、千葉県（2）、
静岡県（6）、愛知県（3）、富山県（2）、大阪府（5）、兵庫県（5）、福岡県（2）、
栃木県（3）、鹿児島（2）、奈良県（2）、福島県（2）、宮城県（2）、京都府（1）、
石川県（1）、山口県（1）、山梨県（1）、和歌山県（1）、山形県（1）、沖縄県（1）

・性別（単位：人）

級	男性	女性
初級	23 (39%)	36 (61%)
中級	12 (63%)	7 (37%)
上級	3 (75%)	1 (25%)
合計	38 (46%)	44 (54%)

・年齢層（単位：人）

年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上
初級	2	11	13	18	9	6
中級	0	8	2	6	2	1
上級	0	0	0	3	0	1
合計	2人	19人	15人	27人	11人	8人
割合	2 %	23 %	18 %	33 %	13 %	10 %

2) 認定校制度

- ・ 209 名の環境再生医初級取得者を認定（内訳等以下）。←2026/3/20 時点
- ・ 申請減の要因については主に経済面と就活用資格需要の低下等。
- ・ 認定校数は、静岡大学が認定校に復活し 42 校（内訳等以下）。

◎認定校での認定者数推移（直近年）（単位：人）

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
認定者数	304	298	207	231	209

◎令和6年度 認定校別環境再生医初級取得者数（単位：人）

学校名		取得者数
岩手県立大学	総合政策学部	12
岩手大学	農学部	10
岩手大学	人文社会科学部	0
大阪産業大学	人間環境学部	1
岐阜大学	応用生物科学部	2
九州産業大学	工学部	3
京都先端科学大学	バイオ環境学部	0
神戸女学院大学	人間科学部	4
神戸大学	国際人間科学部	6
静岡大学	グローバル共創科学部	4
実践女子大学	生活科学部	5
芝浦工業大学	システム理工学部	1
尚絅学院大学	総合人間科学部	0

信州大学	農学部	37
東京テクニカルカレッジ	環境テクノロジー科	2
第一工業大学	工学部	0
拓殖大学	政経学部	5
拓殖大学	国際学部	1
拓殖大学北海道短期大学	農学ビジネス学科	0
玉川大学	農学部	20
都留文科大学	文学部	3
東海大学	海洋学部	1
東京農業大学	農学部	5
東京農工大学	農学部	0
常葉大学	社会環境学部	0
長崎大学	環境科学部	7
西日本短期大学	緑地環境学科	0
日本工科大学校	環境建設工学科	0
日本大学	生物資源科学部	46
日本大学	理工学部	5
人間環境大学	人間環境学部	1
兵庫県立大学大学院	緑環境景観マネジメント研究科	0
福島大学	食農学類	0
前橋工科大学	工学部	8
酪農学園大学	環境共生学類	15
龍谷大学	(学部共通)	5
江戸川大学	社会学部	0
岐阜女子大学	家政学部	0
金沢大学	人間社会学域	0
甲南大学	文学部	0
東海工業専門学校金山校	昼間部	0
北海道科学大学	工学部	0
	合計	209

◎認定校数推移（直近5年）

（単位：校）

	令和3年 2021	令和4年 2022	令和5年 2023	令和6年 2024	令和7年 2025
①継続	36	36	34（※1）	35	36
②新規	0	0	2（静岡大・酪農学園大）	0	0
③関係回復	0	1（前橋工科大）	0	1（江戸川大）	1（静岡大/加入復活）
休眠	9	8	6（※2）	5	5
中止	0	0	0	1（静岡大/加入取り止め）	0
稼働校計 （①+②+③）	36	37	36	36	37

（※1）3年以上申請なしのため2校（江戸川大、岐阜女子大）を休眠校に移動。

（※2）環境科目停止等で復活不可のため休眠校4校をリストより削除。

3) 資格制度の質の向上

- ◎認定校講義受託：1件（龍谷大学/環境再生医フィールド研修内特別講義/継続案件）。
- ◎資格取得者への有償案件紹介：1件（NECソリューションイノベータ/環境調査/新規案件）。
- ◎資格取得者への情報提供やマッチング、継続学習、ネットワーク支援
 - ・メーリングリスト：約40件（継続学習情報、人材募集情報、環境再生医関連活動案内など）
 - ・次の学びの場やフィールド活動紹介：5件（茨城、神奈川、京都、島根、リジェネラティブカレッジ/WEB&フィールド）
 - ・自主ネットワーク支援：3件（北海道、静岡、東京）
- ◎資格取得者のPRや活動紹介
 - ・NAREC-MLでのメディア掲載記事やアンケート回答募集（3人）
- ◎レンジーズプロジェクトとの連携
 - ・認定校取得者へのレンジーズやボランティアリーダー案内（個別メール約200通）
 - ・学習の機会提供（資格認定講習案内など）。
- ◎ふるさと未来プロジェクトとの連動
 - ・認定校や一般再生医への案内（未来塾パンフレット、屋久島NLなど個別郵送約100通）。
 - ・屋久島スタディツアー集客（2人）
- ◎CSOラーニング企画（SOMPO環境財団）との連動
 - ・認定校への参加者募集案内など。

4) 資格取得者の管理（更新等）

◎資格更新

- ・更新率対象者数64名のうち40名が更新を行った。
- ・更新率は62.5%。

・更新率（直近5年）

（単位：％）

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
更新率	71.1	61.4	61.3	55.6	62.5

◎会員入会

- ・資格認定登録者66名のうち21名がNAREC会員に入会した。（入会率32%・協力会員18名）
- ・入会率（直近5年）

（単位：％）

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
入会率	62.1	56.4	46.1	59.0	31.8

②身近な自然環境の保全・復元・維持管理に係る活動

1) レンジャーズプロジェクト

- ・令和7年度はレンジャーズ隊員の派遣（東京、神奈川、大阪、屋久島など31地点）を95回（内16回中止）行い、513人の参加があった（企業・認定校のレンジャーズは除く）。隊員登録数は5165名。
- ・以下過去実績

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
活動回数	37回	23回	40回	43回	58回	85回
参加者数	394人	218人	331人	423人	420人	453人
隊員登録数	3,481人	4,039人	4381人	4733人	4893人	4993人

2) 新規フィールドの設置

- ・NAREC 屋久島では4団体と協働し、希少植物保全、登山道整備、海岸林の植樹、河川生物調査、外来種駆除など多様な現場で計8回、延べ63名の参加のもと環境保全活動を実施。

3) 新規リーダーの募集

- ・リーダーは、フィールド活動当日に現場へ行き、参加者と現地団体の橋渡し役などを担っている。近年、リーダーの不足が問題となりホームページ等で有償リーダーを募集した。現在、リーダー登録者が16名である。
- ・リーダーの資質向上のための研修を10月18日に横浜市桜ヶ丘緑地でよこはま里山研究所の[]を講師として8名参加して、研修実施。欠席者には、後日動画を配信した。
- ・7月6日にオンラインにてリーダー研修・交流会実施 12名参加。欠席者には後日資料を共有。

4) 企業連携・受託事業

- ・横浜市内でのレンジャーズの実施は、引き続きNPO法人よこはま里山研究所と協働で行った。また、NPO法人よこはま里山研究所が横浜市より受託した事業「森づくりボランティア体験会」の一部業務をレンジャーズプロジェクトが受託し、隊員を7回派遣した。
- ・マイクロソフト関係の2025年度は、外注分のみ。ただし、9月のまると体験会には、事前案内を実施し、マイクロソフト社から1家族参加。
- ・株式会社ゆうちょ銀行からの寄付では、東京エリアでのリーダー派遣およびリーダー育成プログラムの構築を行った。また、学生レンジャーズを荒浜砂村にて実施した。
- ・朝日ライフアセットメント株式会社（あすのはね）→名前変更：ALAMCO SRI 社会貢献ファンド（愛称：あすのはね）からの寄付では、レンジャーズ活動全般を実施した。他に、親子レンジャーズの試行も行った。
- ・以下の企業連携活動を行った。
- ・4月18日 ドキュサイン・ジャパン株式会社の依頼により、レンジャーズ活動を柏の宮公園で個別開催した（3回目）。
- ・11月12日（水）Swift Japanの依頼によりレンジャーズ活動を夢見ヶ崎動物公園にて個別開催した（参加者19名参加 さいわい加瀬山の会6名）
- ・10月14日（土）と2月21日（土）に、小田急ホテルセンチュリーが荒川砂村と柏の宮公園で実施したレンジャーズ活動に参加した。（参加者 荒川砂村4名、柏の宮公園3名）
- ・NTTより社員募金をいただいた。

5) 学生交流レンジャーズの実施

- ・2025年11月30日（日）に荒川砂村で、自然と共生し、環境を考える体験型イベントを実施。参加者は13名、インターン生3名。

6) 親子レンジャーズ試行

- ・9/6（土）北方生きもの子どもミニ自然園（親子イベント 稲刈り）に親子イベントとして募集。NARECからは親子1組含む7名参加。内インターン生3名含む

③ 農山漁村の活性化及び環境保全型農林業に係る活動

1) ふるさと未来創造事業

- ・ 青い地球と生きる一步を学ぶ屋久島スタディツアーを10月31日～11月3日、8名と幼児1名の参加で実施。

2) 屋久島における環境保全活動の担いて育成事業

- ・ 屋久島における環境保全活動の担いて育成事業（真如苑助成）として屋久島レンジャーズ構築に向け、水生生物調査、希少植物保全活動、近自然工法による登山道の整備、ウミガメ保全活動、外来種駆除活動を計8回延べ63名の参加で実施。

3) 環境系学生未来塾

- ・ 屋久島にて9月17日から21日に5名が参加し実施した。

④ 自然体験学習に係る活動

- ・ 11月30日（日）に荒川砂村で、自然と共生し、環境を考える体験型イベントを実施。
- ・ 9月6日（土）に北方生きもの子どもミニ自然園（親子イベント 稲刈り）において親子イベントを実施。
- ・ ニュースレターで自然体験学習に関わる活動の参考になる図書の紹介を行った。
- ・ 環境系学生未来塾において、学生を中心に自然体験学習を行った。

⑤ テキスト等の出版に係る活動

- ・ 環境再生医テキストの改訂を行い、1月30日に『自然を宿す人 環境再生医第4版～自然再生の理論と実践～』を発行した。

⑥ 社会啓発や情報発信等に係る活動

1) ニュースレター

- ・ 活動報告3回（全4頁）と年次報告1回（全8頁）を発行し、発送した。
- ・ ニュースレターをNAREC ホームページに掲載した。

月・No	内 容
2025 年 7 月 No. 88	理事長、自然環境保全委員会委員長あいさつ 2024 年度年次報告書 事業レポート 大阪淀川自然再生プロジェクト 活動レポート 石部棚田の田植え in 松崎町
10 月 No. 89	事業レポート 屋久島レンジャーズ 活動レポート オンライン・レンジャーズリーダー研修会報告
2026 年 1 月 No. 90	事業レポート 屋久島スタディツアー（青い地球と生きる一步を学ぶ4日間 開催報告） 活動レポート 石部の棚田の収穫祭 in 松崎町 学生交流レンジャーズ
3 月 No. 91	事業レポート 屋久島レンジャーズ～屋久島の風景を未来につなぐ～ 活動レポート インターシップ活動報告 「日本のさくら」（ ）

⑦ 自然環境の復元の学術的発展に貢献する活動

- ・ 自然環境の復元の学術的発展に資するため、環境再生医テキスト改訂版を発行した。
- ・ 11月15日に櫻学会の研究発表会を共催した。

(2) その他の事業

なし

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
① 環境教育及び環境人材の育成に係る活動	1)資格認定講習 2)認定校制度 3)資格制度の質の向上 4)資格取得者の管理(更新等)	1/10～1/31 通年 通年 通年	全国、オンライン 全国 東京都、岐阜県、兵庫県 全国 全国	2人 2人 1人 3人	受講者82人 認定者209人 更新者40人	3,573
② 身近な自然環境の保全・復元・維持管理に係る活動	1)レンジャーズプロジェクト 2)新規フィールドの設置 3)新規リーダーの募集 4)企業連携・受託事業 5)学生交流レンジャーズの実施 6)親子レンジャーズ試行	通年 通年 通年 通年 1回 1回	埼玉県、東京都、神奈川県、大阪府 東京都、神奈川県 埼玉県、東京都、神奈川県 4)埼玉県、東京都、神奈川県 東京都 千葉県	5人 2人 2人 3人 3人 3人	登録者4,993人 新規団体4団体 新規リーダー2人 実施回数13回 参加者13人 参加者7人	4,215
③ 農山漁村の活性化及び環境保全型農林業に係る活動	1)ふるさと未来創造事業 2)屋久島における環境保全活動の担いて育成事業 3)環境系学生未来	通年 通年 年1回	鹿児島県 鹿児島県 鹿児島県	3人 3人 3人	2団体参加者9人 受入団体4団体参加者63人 参加者5名	1,760
④ 自然体験学習に係る活動	特になし					0
⑤ テキスト等の出版に係る活動	環境再生医テキストの出版	通年	全国	6人	執筆者22人 初刷り1500部	0
⑥ 社会啓発や情報発信等に係る活動	ニュースレター	年4回	東京	3人	発送数1,233件	600
⑦ 自然環境の復元の学術的発展に貢献する活動	櫻学会の研究発表会	年1回	東京	1人	参加者	0

数字から見る自然環境復元協会（2026年3月31日現在）

項 目	結 果	(参考 昨年度)
運営会員数	65	70
協力会員数	217	208
交流会員数	7	9
公益会員数（団体）	4	3
賛助会員数（個人／団体）	0/9	1/9
特別会員数	0	0
Narec HP ユーザー数	32,704	53,855
レンジャーズプロジェクト HP ユーザー数	18,364	14,134
Narec Facebook フォロワー	500	494
レンジャーズプロジェクト Facebook フォロワー	633	614
Narec Twitter フォロワー	357	349
レンジャーズ隊員 Twitter フォロワー	675	668
レンジャーズプロジェクト Instagram フォロワー	523	427
屋久島レンジャーズ Instagram フォロワー	59	-

事業報告用

令和7(2025)年度 活動計算書(その他事業がない場合)

特定非営利活動法人自然環境復元協会

(単位:円)

科目	金額	小計・合計
【A】 経常収益		
1 受取会費		1,655,000
運営(正)会員受取会費	375,000	
賛助会員受取会費	1,211,000	
受取入金	69,000	
2 受取寄附金		3,821,105
受取寄附金	3,821,105	
施設等受入評価益	0	
3 受取助成金等		1,000,000
受取助成金	1,000,000	
受取補助金	0	
4 事業収益		5,466,442
受託事業収益	891,632	
再生医講習会費収益	1,509,700	
再生医講習会費収益(認定校)	1,960,000	
催事参加費収益	0	
資料配布収益	0	
その他事業収益	49,647	
自主事業収益	1,055,463	
5 その他の収益		98,606
受取利息	42,796	
雑収益(事業)	52,940	
雑収益(管理)	2,870	
経常収益計		12,041,153
【B】 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		4,591,280
給料手当	4,257,553	
賞与	0	
役員報酬	0	
臨時雇用賃金	0	
退職給付費用	0	
通勤費	1,150	
法定福利費	326,230	
福利厚生費	6,347	
(2) その他経費		9,012,950
業務委託費	4,227,790	
諸謝金	1,470,053	
印刷製本費	595,852	
会議費	0	
旅費交通費	596,235	
車両料	14,550	
リース料	27,377	
車両燃費	0	
通信運搬費	683,965	
消耗品費	51,045	
広告費	100,165	
新聞図書費	0	
水道光熱費	46,314	
地代家賃	814,770	
賃借料	9,600	
減価償却費	9,348	
保険料	29,642	
諸会費	48,719	
接待交際費	0	
租税公課	142,505	
研修費	145,020	
支払手数料	0	
支払利息	0	
雑費	0	
事業費計		13,604,230

2	管理費		
(1)	人件費		382,510
	給料手当	323,947	
	賞与	0	
	役員報酬	0	
	パート・アルバイト給料	0	
	退職金	0	
	退職給付費用	0	
	通勤費	202	
	法定福利費	57,569	
	福利厚生費	792	
(2)	その他経費		653,097
	印刷製本費	9,162	
	会議費	2,000	
	旅費交通費	4,126	
	車両費	0	
	車両燃費	0	
	通信運搬費	70,992	
	消耗品費	7,921	
	修繕費	0	
	水道光熱費	8,172	
	地代家賃	271,590	
	賃借料	1,270	
	広告宣伝費	0	
	接待交際費	0	
	新聞図書費	0	
	業務委託費	221,595	
	会計士報酬	0	
	諸謝金	0	
	減価償却費	1,649	
	保険料	0	
	諸会費	656	
	慶弔費	0	
	リース料	4,831	
	租税公課	25,147	
	支払手数料	23,986	
	支払利息	0	
	雑費	0	
	管理費計		1,035,607
経常費用計			14,639,837
当期経常増減額【A】－【B】	・・・①		-2,598,684
【C】	経常外収益		
	固定資産売却益	0	
	過年度損益修正益	0	
経常外収益計			0
【D】	経常外費用		
	固定資産売却損	0	
	災害損失	0	
	過年度損益修正損	0	
経常外費用計			0
当期経常外増減額【C】－【D】	・・・②		0
税引前当期正味財産増減額①＋②	・・・③		-2,598,684
	法人税、住民税及び事業税・・・④		70,000
	当期正味財産増減額③－④・・・⑤		-2,668,684
	前期繰越正味財産額・・・⑥		23,315,988
次期繰越正味財産額⑤＋⑥			20,647,304

令和7(2025)年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 自然環境復元協会

(単位：円)

科目	金額	小計・合計
【A】資産の部		
1 流動資産		
現金預金	24,582,152	
未収入金	75,681	
前払費用	128,530	
立替金	0	
仮払金	0	
棚卸資産	0	
流動資産合計・・・①		24,786,363
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		
車両運搬具	0	
什器備品	1	
		1
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア	0	
借地権	0	
		0
(3) 投資その他の資産		
敷金	164,600	
出資金	0	
長期貸付金	0	
		164,600
固定資産合計・・・②		164,601
【A】資産合計 ①+②		24,950,964
【B-1】負債の部		
1 流動負債		
未払金	1,237,792	
預り金	25,440	
前受金	3,040,428	
仮受金	0	
流動負債合計・・・③		4,303,660
2 固定負債		
長期借入金	0	
退職給付引当金	0	
		0
固定負債合計・・・④		0
負債合計 ③+④		4,303,660
【B-2】正味財産の部		
前期繰越正味財産額	23,315,988	
当期正味財産増減額	-2,668,684	
正味財産合計		20,647,304
【B】負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】		24,950,964

令和7(2025)年度 財産目録

特定非営利活動法人 自然環境復元協会
(単位：円)

科目	金額	小計	合計
【A】資産の部			
1 流動資産			
現金預金			24,582,152
手元現金	0		
三菱UFJ銀行普通預金	3,898,605		
三菱UFJ銀行②普通預金	794,435		
三菱UFJ銀行③普通預金	6,499,161		
ゆうちょ銀行	8,632,041		
郵便振替口座／一般(四谷大木戸郵便局)	928,327		
郵便振替口座／会費(四谷大木戸郵便局)	1,982,887		
GMOあおぞらネット銀行	1,846,696		
住信SBIネット銀行	0		
未収収益			75,681
環境教育及び環境人材育成事業未収金	75,681		
農山漁村の活性化事業未収金	0		
前払費用			128,530
事務所家賃	83,530		
会費	45,000		
仮払金			0
	0		
立替金			0
	0		
棚卸資産			0
販売用寄附物品	0		
流動資産合計・・・①	24,786,363		24,786,363
2 固定資産			
(1)有形固定資産			0
車両運搬具			
事業用車両	0		
什器備品			1
パソコン	1		
(2)無形固定資産			0
ソフトウェア	0		
(3)投資その他の資産			
敷金	164,600		164,600
長期貸付金			0
銀行	0		
固定資産合計・・・②	164,601		164,601
【A】資産合計①+②	24,950,964		24,950,964
【B-1】負債の部			
1 流動負債			
未払金			1,237,792
3月分日本郵便	11,520		
3月分JCB	21,400		
3月分富士フイルムビジネスソリューションジャパン	5,500		
3月分ラディックス	5,964		
3月分スマート書庫／三井倉庫ビジネスパートナー(株)	0		
3月分三菱UFJ銀行	0		
3月分社会保険料	64,355		
3月分諸謝金等	273,904		
3月分従業員給料、交通費等	312,632		
3月分業務委託費	500,195		
3月分社会保険労務士顧問料	24,948		
スタディツアー費用	0		
㈱環境新聞社	9,890		
GMOあおぞらネット銀行	3,289		
その他	4,195		
従業員健康診断代	0		
前受金			3,040,428
マイクロソフト寄付金	1,614,428		
ふるさとスタディツアー参加費	1,320,000		
8年度運営委員会費・賛助委員会	106,000		
預り金			25,440
源泉徴収税	25,440		
仮受金			0
	0		
流動負債合計・・・③	4,303,660		4,303,660
2 固定負債			
長期借入金			0
	0		
固定負債合計・・・④	0		0
【B-1】負債合計③+④	4,303,660		4,303,660
【B-2】正味財産合計【A】-【B-1】	20,647,304		20,647,304

令和7年度年間役員名簿（役員名簿及び役員のうち報酬を受ける者の名簿）

特定非営利活動法人 自然環境復元協会

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- ☒ 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
☒ 各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 (どちらかに○)	(フリガナ) 氏名	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
1	○理事 監事	イシカワ アキオ	令和7年4月1日～ 令和8年3月31日	年 月 日
		石川 晶生		年 月 日
2	○理事 監事	イワサキ テツヤ	令和7年4月1日～ 令和8年3月31日	年 月 日
		岩崎 哲也		年 月 日
3	○理事 監事	オグチ フカシ	令和7年4月1日～ 令和8年3月31日	年 月 日
		小口 深志		年 月 日
4	○理事 監事	コウノ ヒトシ	令和7年4月1日～ 令和8年3月31日	年 月 日
		河野 均		年 月 日
5	○理事 監事	コボリ ユウ	令和7年4月1日～ 令和8年3月31日	年 月 日
		小堀 悠		年 月 日
6	○理事 監事	サカイ カナエ	令和7年4月1日～ 令和8年3月31日	年 月 日
		堺 かなえ		年 月 日
7	○理事 監事	シマムラ マサヒデ	令和7年4月1日～ 令和8年3月31日	年 月 日
		島村 雅英		年 月 日
8	○理事 監事	タカハタ タダシ	令和7年4月1日～ 令和8年3月31日	年 月 日
		高畑 正		年 月 日
9	○理事 監事	ミズノ ソウエ	令和7年4月1日～ 令和8年3月31日	年 月 日
		水野 宗衛		年 月 日
10	理事 ○監事	コバヤシ トオル	令和7年4月1日～ 令和8年3月31日	年 月 日
		小林 徹		年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人 自然環境復元協会

	氏 名	
1	浅井 葉子	
2	有賀 一郎	
3	池田 昌義	
4	石川 晶生	
5	石黒 燈	
6	伊藤 登	
7	岩崎 哲也	
8	植野 伸二郎	
9	宇都 雄哉	
10	大森 正一	
11		
12		